

PRSH for Windows

PRSH-WIN1

Windows 2000 版

Windows Server 2003 版

Windows Server 2008 版

Windows Server 2012 版

Windows Server 2012 R2 版

Windows Server 2016 版

Windows Server 2019 版

Windows Server 2022 版

Windows XP 版

Windows Vista 版

Windows 7 版

Windows 8 版

Windows 8.1 版

Windows 10 版

Windows 11 版

インストールガイド

Ver. 1.05

株式会社 パトライト

ご注意

1. 本書に記載されたソフトウェアは、ソフトウェア使用許諾契約の下で供給されます。
2. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
3. OSの種類、バージョンまたはコンピュータの機種によって、本書の内容が実際と異なる場合がありますのでご注意ください。
4. 本書およびそこに記載されている製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。

商標について

- Microsoft Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

保証期限

本商品の無償保証期限は、お買い上げ日から 12 ヶ月です。

1

概 要

本ソフトウェアは、Windows 上で動作するプログラムです。
GUI (グラフィカル・ユーザインタフェース) を持たず、Windows のコンソール (コマンドプロンプト) で実行します。
また、バッチファイルに組み込んで利用することもできます。

PRSH for Windows (以下 prsh) コマンドを使用すると、ネットワーク表示灯 (NH シリーズ) の機能をより有効に活用することができます。

特長

・遠隔からの表示灯のコントロール

遠隔のネットワーク表示灯に対してコマンドを実行できます。

- ①表示灯の点灯/消灯、ブザーの ON/OFF (alert コマンド)
- ②表示灯の現在の状態の取得 (status コマンド)
- ③表示灯、ブザーの一斉クリア (clear コマンド)
- ④表示灯の動作テスト (test コマンド)

複数の表示灯に対してコマンドを一斉に実行できます。

・自動検索機能

ネットワークに接続されている表示灯を自動的に検索し、その IP アドレスを一覧表示します。

・ログ表示機能

ネットワーク表示灯が保持しているイベントログを取り出し、コンソール上に表示することができます。

・SNMP 機能

SNMP を使って、表示灯の点灯/消灯、ブザーの ON/OFF 制御ができます。

<本製品の内容物一覧>

- ・ PRSH for Windows インストールガイド (本資料)
- ・ ソフトウェア使用許諾契約書 (1 枚)
- ・ CD-ROM (1 枚)

2

Windows へのインストール



インストールの実行

次の手順にしたがってインストールしてください。

1. Windows を起動し管理者権限を持つユーザ名でログオンします。
2. 本ソフトウェアの CD を、CD ドライブに装着します。
3. 装着した CD ドライブを選択します。
ローカルドライブの場合は、「マイ コンピュータ」の下の CD ドライブをクリックします。
ネットワークドライブの場合は、「マイ ネットワーク」から使用するコンピュータを見つけ、その下の CD ドライブをクリックします。
4. CD ドライブ直下の「prsh フォルダ」に移動し、そこにあるインストールプログラム「setup.exe」をダブルクリックして起動します。
5. インストールプログラムの起動画面が表示されたら [次へ] ボタンをクリックします。
6. ライセンスの確認を行いますので、シリアル番号とオーソライゼーションコードを入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

シリアル番号とオーソライゼーションコードは CD ケースに貼付されています。「φ」は数字の「0 (ゼロ)」を「O」は「O(オー)」を入力してください。

7. 「ファイルコピーの開始」画面でインストール先の内容が表示されます。内容を確認後 [次へ] ボタンをクリックします。
8. 「ソフトウェア使用許諾契約について」画面が表示されます。
添付の「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意していただける場合のみ [はい] ボタンをクリックしてください。
[はい] ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。
9. いったんインストールが開始されると、終了まで操作は必要ありません。
10. 正常にインストールが終了すると終了画面が表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。

インストール後のコンピュータの再起動は必要ありません。ただちに prsh をお使いになれます。

3

prsh の使い方

prsh の使い方

prsh は GUI (グラフィカル・ユーザインタフェース) を持たず、Windows のコンソール (コマンドプロンプト) で実行するプログラムです。実行時には、コンソールを開き、以下の書式に従ってキーボードから正しくコマンドを入力する必要があります。

コマンド説明

prsh は、標準の rsh のように単一ホストに対してコマンドを実行するモード (単一モード) のほかに、複数のホストに対して一斉にコマンドを実行するモード (一斉モード) を持っています。その 2 つのモードで、コマンド書式が少し異なります。

書式 :

```
prsh IP アドレス [オプション] コマンド (単一モード)
```

```
prsh -list IP アドレス一覧 [オプション] コマンド (一斉モード)
```

引数 :

IP アドレス

ネットワーク表示灯の IP アドレスを指定します。

-list IP アドレス一覧

複数のネットワーク表示灯の IP アドレス一覧を含むファイルを指定します。

オプション

prsh を機能アップするための各種オプションです。

コマンド

ネットワーク表示灯で実行させるコマンドを指定します。

alert, status, clear, test の他に、search, log の拡張コマンドが利用できます。



コマンドとオプションの詳細については、CD ドライブ直下のオンラインマニュアル (manual.pdf) を参照してください。

コマンドを使う

次のコマンドを入力して、ネットワーク表示灯が正しく点灯することを確認してください。

```
prsh IP アドレス alert 100000 <Enter>
```

正しく実行されれば、赤色の表示灯が点灯します。